

平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成24年(2012年) ▲ 11月号: ✨ 第100号 ✨

美しい 県土づくりNEWS



目次

- 2 「復興道路」の整備をかつてないスピードで進めています！
- 4 「東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）走行体験会」を開催
- 5 高田西地区復興整備工事安全祈願祭を開催！
- 6 第9回岩手「道の駅」いーはとーぶスタンプラリー開催のお知らせ
- 7 特集 美しい県土づくりNEWS創刊100号

2012年
11月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第100号
平成24年11月29日発行
編集 県土整備企画室

三陸復興

沿岸と内陸を結ぶ「復興道路」 宮守～東和間が開通！

～ 三陸沿岸の復興は、「復興道路」の整備から！ ～

平成24年11月25日(日)、東北横断自動車道釜石秋田線(宮守～東和間)の延長約24kmが開通しました。

本路線は、岩手県東日本大震災復興計画において、三陸沿岸道路、宮古盛岡横断道路と共に「復興道路」に位置付けている路線です。震災後、県内では「復興支援道路」や「復興関連道路」の開通が行われてきましたが、「復興道路」の開通は今回が初めてとなっています。

当日は、平野復興大臣や国土交通省前川道路局長のほか、本県からは達増知事も出席し、開通を祝いました。今後、被災地の復旧・復興には、内陸からの支援が必要不可欠であり、今回の開通により、沿岸地域の復興が加速することが期待されます。



平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成24年(2012年) ▲ 11月号: ✨ 第100号 ✨

陸前高田市 津波防災拠点市街地形成施設事業 (高田西地区)

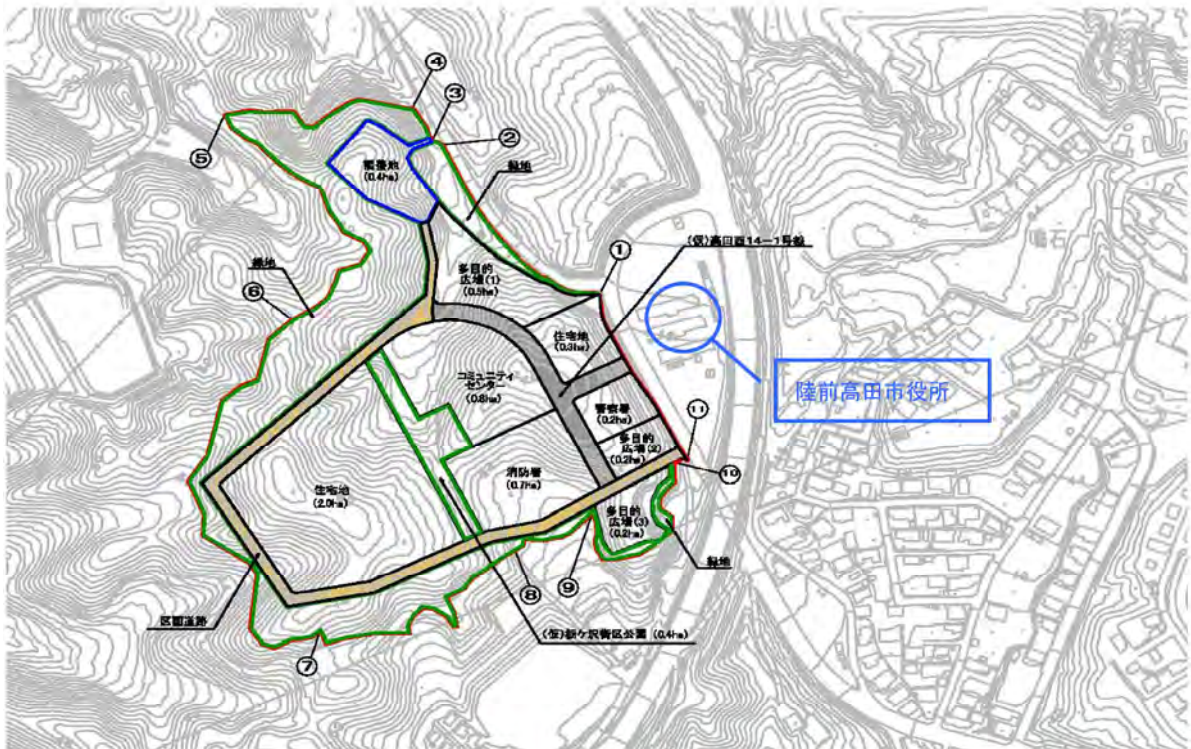
高田西地区復興整備工事安全祈願祭を開催

大船渡土木センター

平成24年11月21日、陸前高田市高田町において、陸前高田市の津波防災拠点市街地形成施設事業(高田西地区)で施工される高田西地区復興整備工事の安全祈願祭が行われました。

当日は、市、県、土地開発公社、施工業者の関係者約40人が出席し、神事では陸前高田市戸羽市長、県土地開発公社佐藤理事長らが玉串を捧げました。

津波防災拠点市街地形成施設事業の高田西地区は、市と実施協定を結んでいる県土地開発公社が発注者となり、現地ではすでに立木伐採が行われています。造成工事は、面積約9.6haで平成26年3月までに実施される予定であり、地区内には、高田幹部交番、消防署、コミュニティセンター、災害公営住宅(県営)、街区公園、多目的広場が配置される予定です。今後の復旧・復興事業の更なる進捗が期待されます。



平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成24年(2012年) ▲ 11月号: ✨ 第100号 ✨

「復興道路」の整備を かつてないスピードで進めています！

道路建設課

東日本大震災津波を受け、県では、災害に強い高規格道路による幹線道路ネットワークの構築を被災地の復興に不可欠なものとして、三陸沿岸地域の縦貫軸である「三陸沿岸道路*」及び沿岸部と内陸部を結ぶ横断軸となる「東北横断自動車道釜石秋田線」「宮古盛岡横断道路」を「岩手県東日本大震災津波復興実施計画」において「復興道路」と位置づけ、国に対し早期の全線開通を強く要望してきました。

※ 三陸沿岸道路：三陸縦貫自動車道、三陸北縦貫道路、八戸・久慈自動車道の総称

これを受けた国は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、県が整備を要望していた未着工区間の新規事業化を昨年11月に決定しました。11月25日には、東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）を当初の予定から約4ヶ月も早く開通させるなど、本県の悲願であった高規格道路ネットワークの構築に向けて、国をはじめとする関係機関が一丸となって、かつてないスピードで進めています。

東北横断自動車道釜石秋田線(宮守～東和間) 事業概要

11月25日開通!



延長 約24km
 事業費 約542億円
 事業期間 H10～H24
 事業主体 (H10～H15)
 日本道路公団
 (H15～H24)
 国土交通省

復興をけん引する期待の大動脈の全線開通に向け、大きな一歩を踏み出しました！



宮守ICから東側も早期開通を目指して工事を進行中です！



平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成24年(2012年) ▲ 11月号: ✨ 第100号 ✨

東北横断自動車道(宮守～東和間) 開通状況写真



東北横断自動車道は東和ICから東側(釜石市方面)の区間は無料で通行できます。

お仕事、通勤、ドライブなどなど、お気軽にご利用ください!

今回の開通で、内陸と沿岸の結びつきが強まり、物流や観光など産業面での地域間交流の活性化が期待されます。

「即年着工」起工式を開催しました!

11月4日に釜石花巻道路* (釜石～釜石西)、11月18日には三陸沿岸道路(宮古中央～田老)において、『即年着工』起工式が開催されました。

* 東北横断自動車道釜石秋田線の一部

事業着手から工事着工までには、測量・調査・設計、土地利用の手続き、用地調査、用地買収を行う必要があることから、通常の道路事業においては約4年ほどの期間が必要です。

『復興道路』においては、復興のリーディングプロジェクトとして地域一体となって事業を進めた結果、事業化から1年以内の着工(『即年着工』)が実現しました。



11.4 釜石花巻道路(釜石～釜石西)



11.18 三陸沿岸道路(宮古中央～田老)

三陸地域の復興は『復興道路』の整備から!